討議資料
やっぱり「生活って、政治！」
Vol.14　2022年夏号

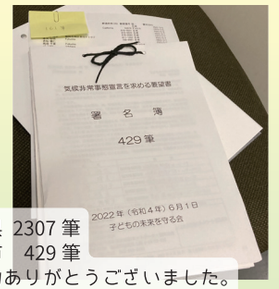
ふくおか市民政治ネットワーク・福岡城南

ふくおか市民政治ネットワークは、生活者の視点で暮らしの課題を解決する活動を続けている地域政党です。

「気候非常事態宣言」を求めて要望書を提出

最近、気候が変化していると感じませんか？
夏の気温の上昇や集中豪雨、台風の巨大化など、温室効果ガスの増加による地球温暖化が原因です。
IPCC＊の第６次報告書では、温暖化の主な原因は人間活動によって増えている温室効果ガスによるものと報告されています。今のあたり前を見直して、温室効果ガスを排出しない仕組みを作り、地球の未来を守る必要があります。
福岡県や福岡市が「気候非常事態宣言」を出し、あらゆる政策に意識的に温暖化対策を盛り込むことを求めるために、署名を添えて要望書を提出しました。
安心して暮らすことのできる環境を次の世代に手渡すために、私たちに出来ることはたくさんあります。
一緒に考え、取り組んでいきましょう。

＊IPCC　気候変動に関する政府間パネル

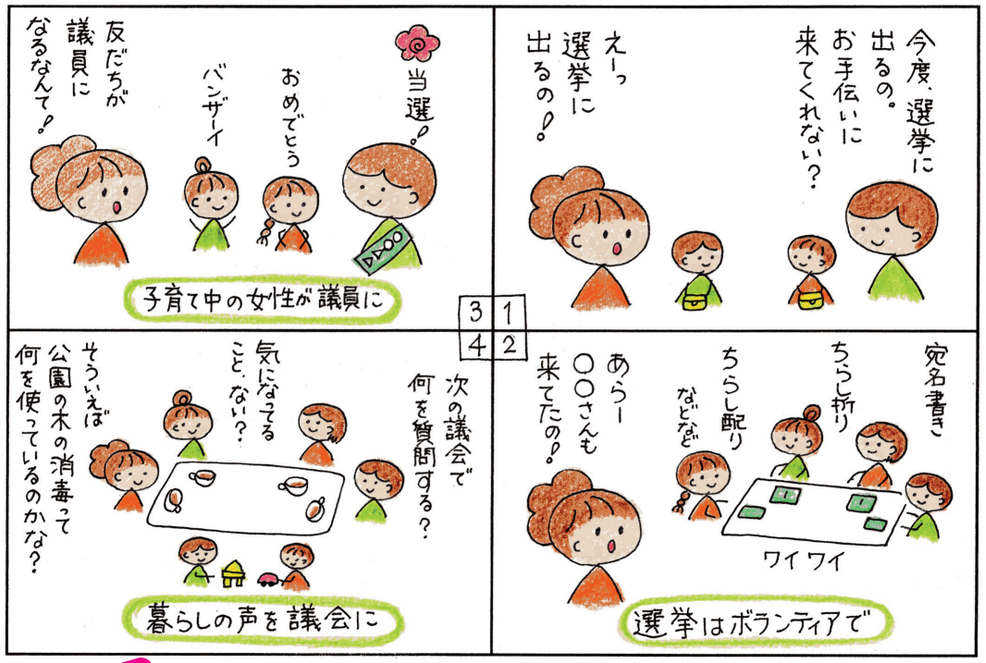


福岡県　2307筆
福岡市　429筆
ご協力ありがとうございました。

● 私たちにできること ●

福岡市は７月に「気候非常事態及びゼロカーボンシティ宣言」をすることになりました。
具体的な計画が公表されることが必要です。
私たち市民も脱炭素社会実現にむけて行動しましょう！

宣言だけでは終わらせない！



合言葉は

生活って政治

もしかしたら「政治」というと、自分には関係ないと思うかもしれません。どこかの誰かがやってくれることのような気がするかもしれません。でも「政治」=「私たちの暮らし」なのです。政治に無関心でいられても、政治に無関係ではいられません。
ひとりがいくら声をあげても変わらないことでも、一人ひとりの声を集めて議会で発言することで、住みたいまちに変わっていきます。

✌３つのルール

政治とお金の関係を変えるための

議員は２期８年で交代

- 子育てや介護を体験している市民が政治へ参加します。
- 議員を職業化、特権化しません。
- 任期を終えた議員の力を地域に活かします。

活動資金は市民と議員報酬からの寄付

- 議員報酬を市民の政治参加の活動に活かすために寄付します。
- 個人からの寄付で、しがらみのない政治の仕組みを作っています。

選挙はカンパとボランティアで

- 選挙資金を候補者自身が用意する必要のない仕組みをつくり、子育て中の女性などの立候補も可能にしました。

ふくおか市民政治ネットワーク・福岡城南
〒814-0133
福岡市城南区七隈4-18-33-105
Tel･Fax 866-3402
Email:jounan@fnet.gr.jp

HP